

# 市丸小だより

令和7年6月10日 第5号

「笑顔と感謝」

保護者・地域と市丸小「つなげるつながる」

市丸小学校 校長 守口 多恵子

～様々な活動が行われています～

ちょっと ご紹介



毎年、全学年が新道寺小学校の同学年児童と交流を行うことにしています。

5月29日(木)には、1・2年生が交流を行いました。じゃんけん列車などのゲーム、お互いの運動会でのダンス披露など、盛りだくさんの1時間でした。40人ほどいる新道寺小1・2年生に、本校の7名は緊張した様子でしたが、時間が経つにつれ、だんだん慣れてきた様子でした。同じ東谷中学校に通う頃までに少しずつ、“ともに東谷で過ごす仲間”として親しくなり、中学校生活がスムーズにいくようにと願っています。



左の写真はちょっとわかりづらいのですが、4年生対象に行われた「オンラインミュージアム・ツアー」の一場面です。実際に市立美術館に行くのではなく、オンライン上で説明を聞いたり、自分で画面を操作して、絵画の鑑賞を行ったりするものです。子ども達は、自分のタブレット端末を用いて、興味のある作品をアップで見たり、学芸員の方を聞きながら作品鑑賞の仕方を教えていただいたりして、芸術にふれる貴重な時間となりました。

右の写真は、「こどものためのクラシックコンサート」の様子です。当日は、「花のワルツ」などのクラシック曲だけでなく、「鬼滅の刃」の曲や「ジャンボリ ミッキー」など、子どもたちがよく知っている曲の演奏もありました。子ども達は、最初は控えめな手拍子だったものの、後半にはみんな曲に合わせて踊るなど、とても楽しいひとときでした。



## ✿ 校長室から ✿

運動会が終わり、毎週火曜・木曜のポンポンタイムが始まりました。1・2・3年生、4・5年生、6年生と、3チームに分かれ、チームごとにドッジボールを3分間キャッチし合い、その回数を伸ばそうという運動の時間です。

このことで「心の放送」で全校児童に伝えた話がありますので、紹介します。6年生は低中学年よりも投げる距離は長い設定です。今年度は7人しかおらず、6年生のみで4人と3人に分かれるというのはかなりきついのだろうと思い、6年生に「6年生だけでするのは大変じゃない？」と尋ねました。すると「大丈夫です！」と力強い言葉！そして今日は、ポンポンタイムの後に6年生だけ体育館に残って、コツを確認したり、それをもとに練習をしたりしていました。さすが本校のリーダー学年です。うまいかないとき、「どうすればうまいか」を担任も含め全員で考え、記録を伸ばそうと努力する姿に、こちらも熱くなり、「こうするといいよ！」と思わずアドバイスをしていた私でした。今後の6年生の伸びに期待しましょう。